

## I 趣旨

このアンケートは、徳島大学附属図書館の利用実態を把握し、図書館活動の効果を検証することにより、図書館サービスの向上を目指すとともに、附属図書館における内部質保証に関する自己点検・評価の参考とするため、令和元年度から毎年実施している。内容は基本的には毎年同様とし、経年比較及び分析を行っている。

## II 実施方法

期 間：令和5年10月27日（金）～11月9日（木）

対象者：徳島大学の学部学生、大学院生、教職員、図書館来館の学外者

方 法：Web アンケート

## III 回答状況

回答数：1,514人

内 訳：学部学生 1,142人、大学院生 159人、教職員 166人、学外者 47人

## IV アンケート結果

### 1. 利用目的、利用状況について

令和5年5月8日に新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行し、本学の「新型コロナウイルス感染症対策に関する本学の基本方針」が廃止されたことに伴い、附属図書館の利用についても、全面的に利用制限が解除された。この結果、学生の図書館利用のうち特に館内での学習が回復傾向となり、学部学生の利用目的では「自習」が79%（[R4]71%）、「グループ学習」が18%（[R4]11%）に増えた。特に蔵本地区学部学生の「自習」はコロナ禍前よりも多い81%（[R4]73%）となっている。一方、「電子ジャーナル」の利用も学部学生で11%（[R4]9%）、大学院生で38%（[R4]32%）と共に微増しており、オンラインでの利用も浸透していることがうかがえる。

利用場所については「図書館」を選択した学部学生は87%（[R4]84%）と微増しており、利用目的と同様に利用が回復していることを示している。また、学部学生の利用場所では「研究室」5%（[R4]3%）、「講義室」5%（[R4]3%）、「自宅」20%（[R4]18%）もそれぞれ微増しており、多様な場所からオンラインで利用することが浸透しつつあることがみてとれる。

来館頻度については、月に1回以上利用する割合が全体では72%（[R4]69%）に微増した。蔵本地区大学院生が62%（[R4]64%）と微減している以外は、学部学生、大学院生、教職員いずれも昨年より微増している。一方学外者の来館頻度は下がっており、本館利用の学外者が44%（[R4]79%）、分館利用の学外者が35%（[R4]63%）であった。

利用時間帯では、昨年と同様に15:00～17:00が最も多く、続いて多いのはこの前後の13:00～15:00、17:00～19:00となった。なお、本館では令和5年4月より平日7:30から、蔵本分館では令和4年1月より8:00から、それぞれ時間外特別利用により有人開館時刻まで利用可能となったため、今回から「7:30～8:30」を選択肢に加えた。その結果、常三島地区、蔵本地区双方の学部学生で4%の利用となった。また、オンライン利用は学部学生、大学院生では前回から1～3%以内の範囲で微減しているが、教職員（事務系を除く）では常三島地区32%（[R4]45%）、蔵本地区38%（[R4]47%）

と減少した。減少の理由は明確ではないが、来館利用に制限のあった昨年度までに比べ、オンラインコンテンツに関する情報提供や臨時のトライアルなどが減っていることも一因かと考えられる。

滞在時間は大きな変化はなく、教職員及び大学院生が1時間以内、学部学生は2～3時間が最も多い結果となった。

## 2. 満足度について

### (1) 資料の満足度について

資料の品揃えについては、満足度を示す「満足」又は「やや満足」と回答した割合が、図書 90% ([R4]90%)、学術雑誌 92% ([R4]92%)、電子書籍 88% ([R4]86%)、電子ジャーナル 88% ([R4]85%)、文献データベース 92% ([R4]89%)、一般雑誌 92% ([R4]91%) であり、資料全体を平均すると 90% ([R4]89%) と高い満足度を示している。一方で、教職員（事務系を除く）においては、「不満」又は「やや不満」と回答した割合が高いものや、昨年よりも不満の割合が増えたものがあり、電子書籍では常三島地区 26% ([R4]33%)、蔵本地区 24% ([R4]22%)、電子ジャーナルでは常三島地区 38% ([R4]51%)、蔵本地区 36% ([R4]36%)、文献データベースでは蔵本地区 26% ([R4]20%) となっている。学術情報基盤の整備については一層の充実を図る必要がある。

自由記述では、最新の専門書整備、蔵本分館への教養図書や基礎的な自然科学系図書整備、英語学習書や英語で書かれた専門書等の要望があった。また電子書籍の充実についても要望等があった。

### (2) サービス、設備等の満足度について

サービスや設備について「満足」又は「やや満足」と回答した割合は、開館時間 91% ([R4]89%)、貸出冊数 96% ([R4]93%)、貸出日数 92% ([R4]90%)、IT 環境 87% ([R4]87%)、座席数 80% ([R4]79%)、グループ学習スペース 89% ([R4]87%)、カウンター対応 97% ([R4]95%) であり、サービスや設備全体を平均すると 90% ([R4]89%) と概ね満足度が上昇している。

開館時間については、「1. 利用目的、利用状況について」の項でも記載のとおり、利用者の要望に答えるため早朝の利用時間を見直しており、「満足」の割合は学部学生 55% ([R4]53%)、大学院生 60% ([R4]51%)、教職員 62% ([R4]52%) と前回より増加した。また、学外者については 55% ([R4]35%) と大きく増加しており、5 類感染症移行（以下 5 類移行）による入館時間制限（1 時間以内）がなくなったことによるものと思われる。なお、自由記述においては、早朝や休日の開館時間延長、時間や場所を限定した時間外特別利用の拡大等の要望が数件あったことから、引き続き改善事項についての周知を図るとともに、ニーズの状況を見ていく必要がある。

貸出について、「満足」又は「やや満足」の合計による満足度はいずれも前回より上昇しているが、特に、常三島地区大学院生について貸出冊数 92% ([R4]86%)、貸出日数 94% ([R4]78%) と大きく上昇した。これは、本館で令和 5 年 4 月 1 日から正式運用を開始した「論文作成支援貸出」により、大学院生への貸出冊数、貸出日数が増加したことによるものと考えられる。

IT 環境（パソコン、無線 LAN 等）についての満足度については 87% と前回と同様である。図書館設置のパソコンについては、令和 5 年 2 月のキャンパス情報基盤システム更新を期に、大学の BYOD の方針に沿って設置台数を減らしているが、満足度からは、サービス低下の影響は大きく出ていないと思われる。なお自由記述においては、パソコンの台数増強の要望や、無線 LAN の接続不良に関する意見が複数あったことから、大学の BYOD の方針について周知するとともに、無線 LAN の状況把握や持ち込みパソコン用の電源の確保など、個人用 PC による学習に支障が無いよう、一層の環

境整備が必要である。

座席については 5 類移行により座席数制限が無くなったことから、満足度は上昇しており、「満足」又は「やや満足」の合計による満足度は、学部学生で 78% ([R4]75%)、大学院生で 86% ([R4]81%)、学外者で 93% ([R4]81%) となっている。

グループ学習スペースについての満足度は、5 類移行で蔵本地区におけるグループ学習制限措置が解除されたことから、特に蔵本地区で満足度が上昇しており、蔵本地区学部学生で 90% ([R4]80%)、蔵本地区大学院生で 95% ([R4]87%) となっている。

カウンター対応については満足度も高く、今後も継続する必要がある。

### (3) 課題解決の場、利用者の意見反映についての満足度について

「自分の課題解決やスキル向上のために、図書館が役立っていると思いますか。」の質問に対し、「非常に思う」又は「やや思う」と回答した割合は 92% ([R4]90%) に微増した。内訳を見ても、学部学生では 93% ([R4]92%)、大学院生 90% ([R4]88%)、教職員 84% ([R4]80%) といずれも上昇している。

「図書館の資料やサービスに関して、利用者の意見が収集又は反映されていると思いますか。」の質問に対し、「非常に思う」又は「やや思う」と回答した割合は全体では 89% ([R4]87%) と前年度から微増となっているが、常三島地区大学院生では 92% ([R4]77%)、学外者 81% ([R4]70%) と大きく上昇している。これらは、新たなサービスを開始したことや利用制限を解除したことなどによる成果が反映されたものといえる。なお、これまでも図書館では、図書館アンケートや意見箱等による意見収集を活用してできる限り利用者ニーズを把握し、可能な範囲で改善を図っているが、自由記述ではすでに実施済みの項目についても要望が寄せられており、改善の取り組みが十分に伝わっていないことがうかがえる。引き続き、利用者ニーズに沿った改善を行うとともに、これらの取組の見える化を図る必要がある。

## 3. 広報等の効果(認知度)について

図書館で提供している Web サービス、電子資料について、「知っている」と回答した割合は、マイライブラリ 43% ([R4]40%)、X(旧 Twitter) 15% ([R4]13%) で微増した以外は、いずれも横ばい、もしくは下降している。来館利用が回復したことで、Web サービスへの依存度が減っているものと思われる。その中において、電子ジャーナルと文献データベースについては、学部学生、大学院生、教職員の認知度は 1~7% の範囲で認知度が上昇しており、研究に必要なコンテンツについては活用されていることがうかがえる。なお、昨年認知度が上昇した電子書籍(学部学生)は 63% ([R4]84%)、徳島大学機関リポジトリ(教職員)は 68% ([R4]73%) と、認知度が下降した。昨年度に比べ周知が少なかったためと思われるが、いずれも教育・研究にとって重要なコンテンツであるため、さらなる整備と周知を図る必要がある。

図書館で行っているサービス・イベントについて、「知っている」と回答した割合は、ブックハンティングが学部学生 24% ([R4]17%)、授業サポートナビが学部学生 16% ([R4]12%)、学習相談(SSS等)では学部学生 36% ([R4]32%) と上昇しており、図書館に来館して参加するサービスや学外での対面イベントが回復傾向であることを示している。

「学内の学習に関するイベントや活動の情報を日常的にどのように入手していますか。」の質問では、教務システムからの情報入手を選択(複数選択可)した割合が最も高く全体で 32% ([R4]34%)、

学部学生では 37% ([R4]40%)、大学院生 27% ([R4]37%) であった。また図書館内のポスター・チラシからの情報入手も多く、学部学生では 33% ([R4]64%)、大学院生 30% ([R4]56%) であり、広報手段としては今後もオンライン情報と紙媒体との併用が必要である。なお、情報入手については、X (旧 Twitter) 以外のすべての選択肢で選択割合が低下している一方で、「情報を入手する機会がない」については、学部学生で 13% ([R4]12%)、大学院生で 16% ([R4]15%) と微増している。コロナ禍の期間に比べ、図書館からの情報発信が減っていることも一因かと思われる。効果的な情報発信について引き続き検討が必要である。

#### 4. その他

その他意見・要望として、資料の検索方法について分かりやすく提示して欲しいという意見が複数あった。現在在学中の学生の多くは、コロナ禍の影響で図書館が実施するオリエンテーションや講習会等受ける機会が少なかったため、講習会の機会を設けるとともに、掲示物や利用案内動画の増強などによるサポートが必要である。また、遠隔授業等でオンライン会議システムの使用が日常化していることから、図書館内に声を出して利用できる個室の増設要望や、無線 LAN 強化の意見があった。さらに、前回に引き続き空調に関する意見が複数あった。高熱水費の高騰は昨年度以上に深刻となっているところではあるが、利用状況に合わせて空調期間や空調場所にメリハリをつけることで、少しでも快適な学習空間を提供できるように工夫するとともに、利用者へ節電への呼びかけを行い、バランスを取りながら調整を継続する必要がある。

#### 5. まとめ

令和元年度末から始まったコロナ禍は、令和 5 年 5 月の 5 類移行によりようやく収束した。現在は、感染対策は継続しているものの、通常の図書館利用が可能となっている。図書館アンケートは令和元年度から現在の形で毎年実施し、コロナ禍の影響が結果にも表れてきたが、昨年の制限緩和に続く 5 類移行により、昨年以上に図書館利用が回復していることがうかがえる結果となった。

ただし、来館利用が増加しつつある一方で、Web サービスの認知度は全体的に低下傾向となっている。コロナ禍の期間よりも情報入手の必要性が低下していることや、相対的に図書館からの情報発信が減っている影響があると考えられる。また、コロナ禍の影響で、図書館の利用方法について知る機会を十分に提供されていなかった層が、図書館利用にあたり戸惑っている状況もみてとれる。今後は、通常時にいかに図書館からの情報を提供していくかが課題になると思われる。

また、コロナ禍を経て、図書館利用は多様化しており、館内資料の充実に加え、電子書籍の充実についても意見があった。施設についても、昨年に引き続き、音が漏れない個室、無線 LAN の強化の要望が寄せられた。今後も授業形態や学生の行動形態、社会情勢等の状況を把握しつつ、ニーズに即した図書館サービスを継続することが必要である。

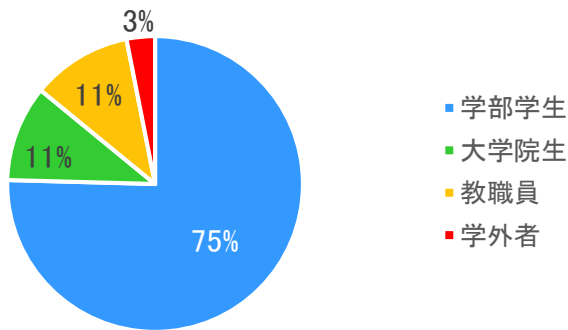
## V アンケート結果の詳細

別紙のとおり

回答状況

回答数 1,514人

区分	回答数
学部学生	1,142
大学院生	159
教職員	166
学外者	47
合計	1,514



学部学生内訳①学部別

学部	回答数
総合科学部	153
医学部	345
歯学部	91
薬学部	138
理工学部	331
生物資源産業学部	84
学部計	1,142

②学年別

学年	回答数
1年	411
2年	258
3年	223
4年	170
5年	31
6年	49
合計	1,142

大学院生内訳

専攻	回答数
創成科学研究科	72
医学研究科	17
口腔科学研究科	20
薬学研究科	13
医科栄養学研究科	9
保健科学研究科	25
先端技術科学教育部	3
大学院計	159

教職員内訳

所属	回答数
社会総合科学域	13
理工学域	26
生物資源産業学域	3
医学域	11
歯学域	10
薬学域	7
保健学域	5
教養教育院	4
先端酵素学研究所	4
ポストLEDフォトリクス研究所	1
病院	16
その他の常三島地区教育研究施設	19
その他の蔵本地区教育研究施設	5
事務系職員	42
教職員計	166

学外者内訳

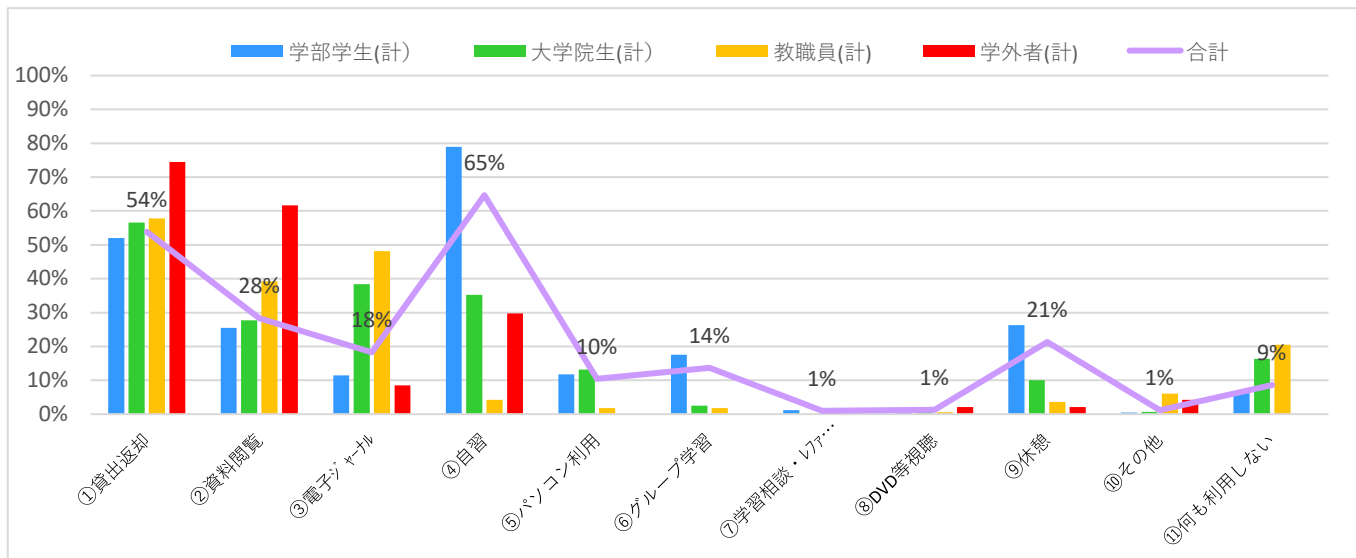
区分	回答数
本館(常三島地区)	30
蔵本分館(蔵本地区)	17
学外者計	47

※回答率(回答数/在籍数): 学部学生 19.2%、大学院生 10.5%、教職員 7.0%、学外者 13.1%  
(学外者回答率の分母はR5.10.27現在有効かつe-mail登録有の人数)

# I 利用目的、利用状況について

## (1) 利用目的

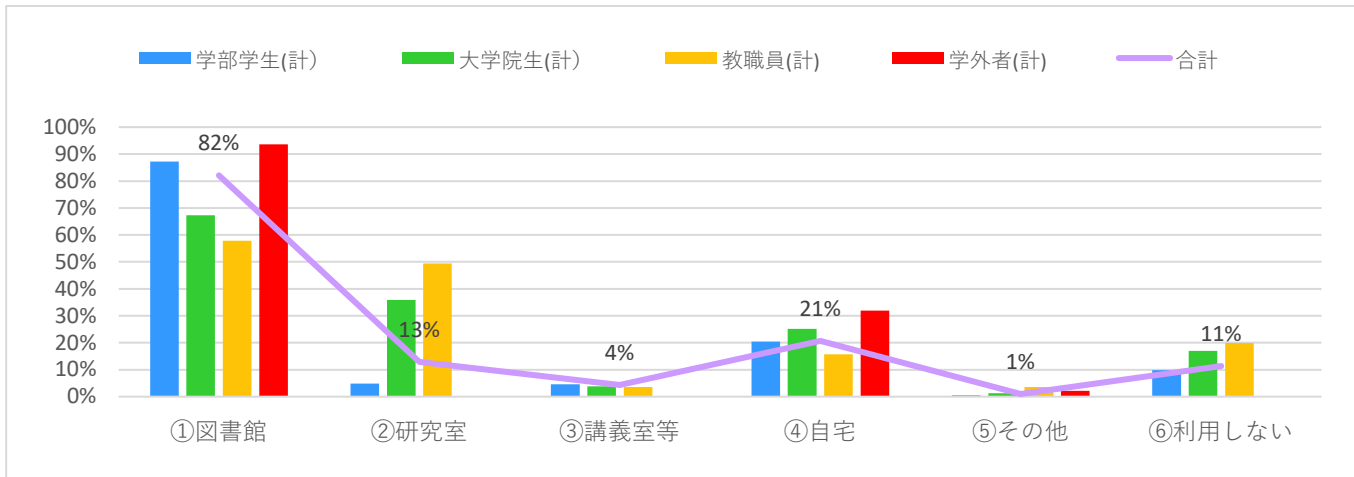
Q1-1 どのような図書館サービスを利用していますか。(複数回答可)  
 (※「図書館サービス」には電子ジャーナルなどの図書館外からの利用も含まれます。)



	①貸出返却	②資料閲覧	③電子ジャーナル	④自習	⑤パソコン利用	⑥グループ学習	⑦学習相談・レファレンス	⑧DVD等視聴	⑨休憩	⑩その他	⑪何も利用しない
学部学生(常三)	52%	28%	9%	77%	15%	17%	2%	2%	33%	1%	8%
学部学生(蔵本)	52%	23%	14%	81%	8%	18%	0%	1%	20%	0%	5%
学部学生(計)	52%	25%	11%	79%	12%	18%	1%	1%	26%	0%	6%
大学院生(常三)	60%	31%	24%	41%	13%	4%	0%	0%	19%	0%	19%
大学院生(蔵本)	54%	25%	51%	30%	13%	1%	0%	2%	2%	1%	14%
大学院生(計)	57%	28%	38%	35%	13%	3%	0%	1%	10%	1%	16%
教職員(常三)	73%	55%	61%	3%	0%	3%	3%	2%	0%	11%	11%
教職員(蔵本)	53%	40%	64%	5%	3%	2%	0%	0%	2%	2%	10%
教職員(事務系)	40%	14%	7%	5%	2%	0%	0%	0%	12%	5%	50%
教職員(計)	58%	39%	48%	4%	2%	2%	1%	1%	4%	6%	20%
学外者(常三)	73%	73%	7%	37%	0%	0%	0%	0%	3%	7%	0%
学外者(蔵本)	76%	41%	12%	18%	0%	0%	0%	6%	0%	0%	0%
学外者(計)	74%	62%	9%	30%	0%	0%	0%	2%	2%	4%	0%
合計	54%	28%	18%	65%	10%	14%	1%	1%	21%	1%	9%

(2) 利用場所

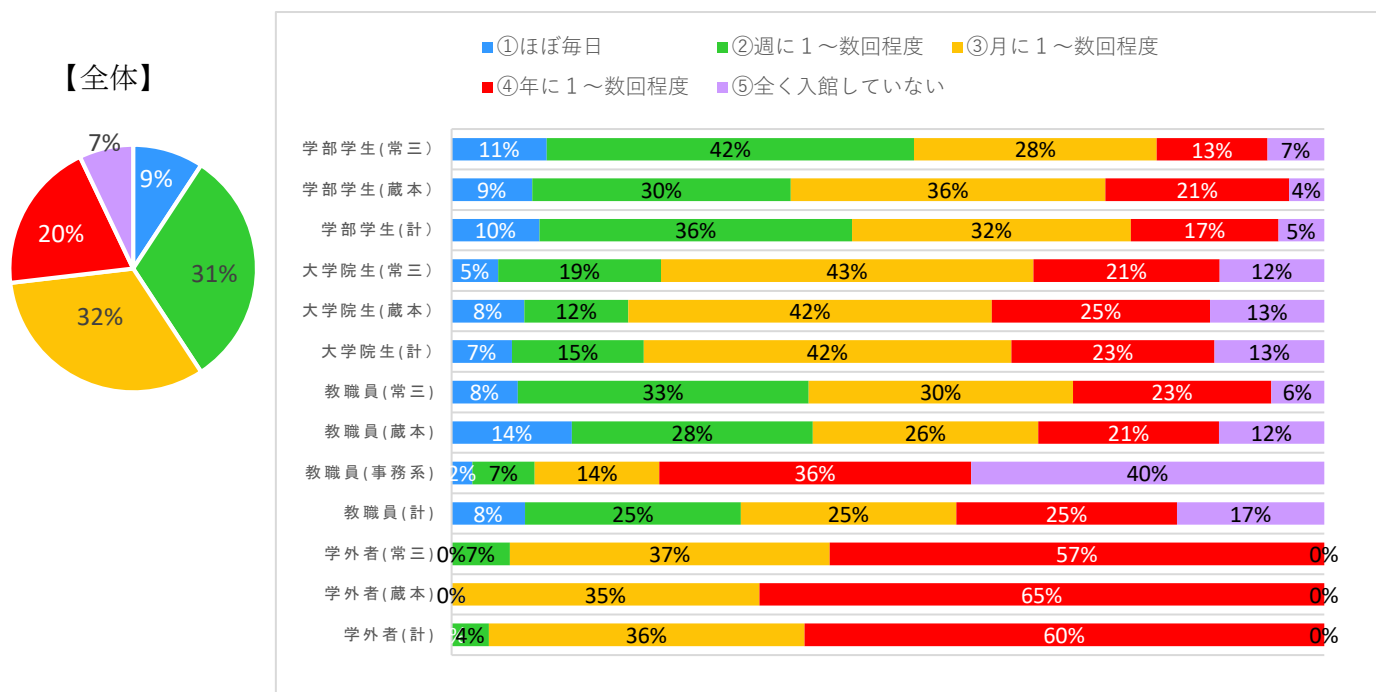
Q1-2 図書館サービスは、どこで利用していますか。(複数回答可)



	①図書館	②研究室	③講義室等	④自宅	⑤その他	⑥利用しない
学部学生(常三)	86%	4%	5%	20%	1%	11%
学部学生(蔵本)	89%	6%	4%	21%	0%	9%
学部学生(計)	87%	5%	5%	20%	1%	10%
大学院生(常三)	68%	35%	4%	17%	0%	20%
大学院生(蔵本)	67%	37%	4%	32%	2%	14%
大学院生(計)	67%	36%	4%	25%	1%	17%
教職員(常三)	70%	71%	3%	21%	2%	11%
教職員(蔵本)	55%	60%	5%	9%	3%	10%
教職員(事務系)	43%	0%	2%	17%	7%	48%
教職員(計)	58%	49%	4%	16%	4%	20%
学外者(常三)	97%	0%	0%	27%	0%	0%
学外者(蔵本)	88%	0%	0%	41%	6%	0%
学外者(計)	94%	0%	0%	32%	2%	0%
合計	82%	13%	4%	21%	1%	11%

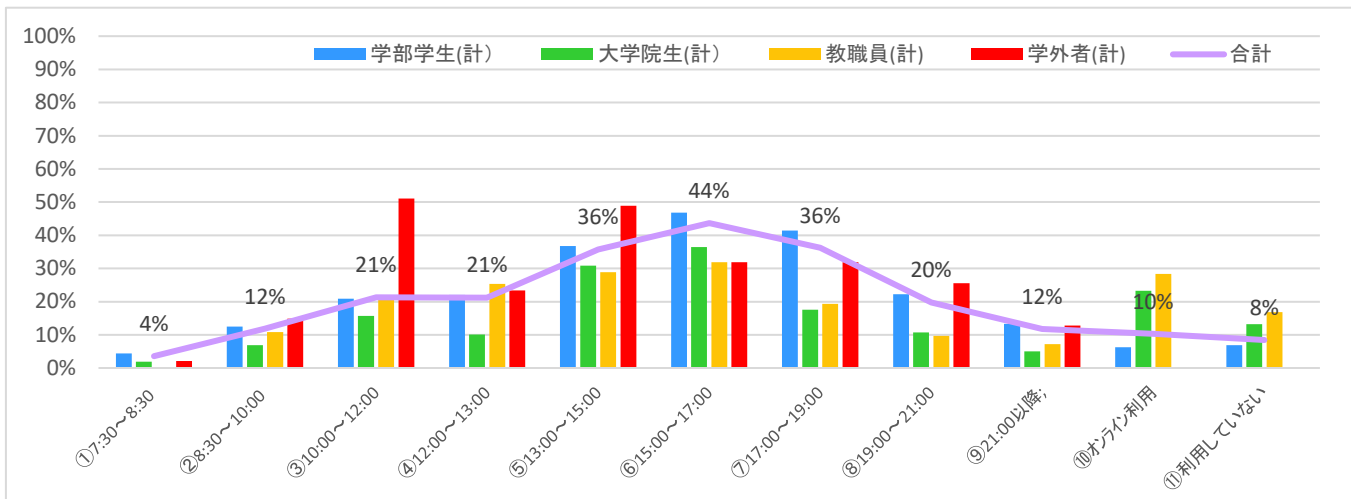
(3) 来館頻度

Q1-3 図書館を利用する頻度はどのくらいですか。  
(※電子ジャーナルなどの図書館外からの利用も含みます。)



#### (4) 利用時間帯

Q1-4 図書館へ入館して利用する場合はその時間帯をお教えてください。オンラインでも利用する場合は⑩も選択してください。（複数回答可）

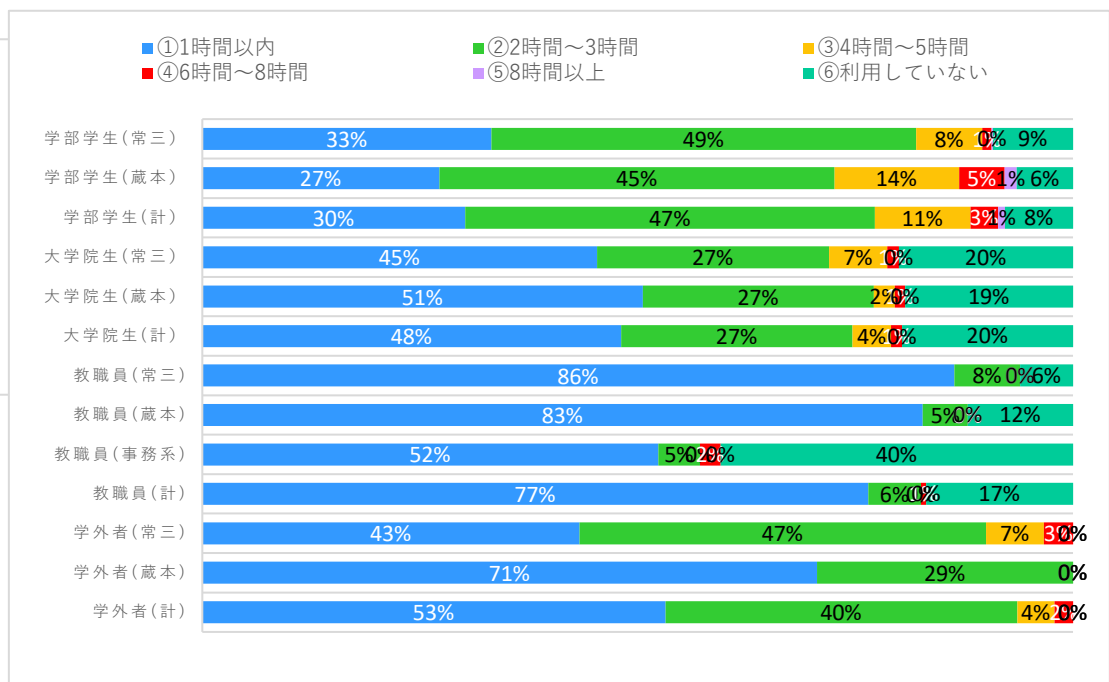
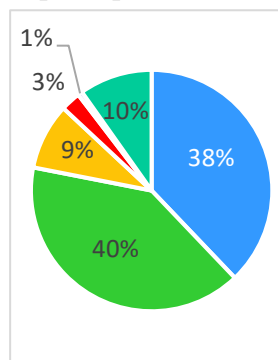


	①7:30～8:30	②8:30～10:00	③10:00～12:00	④12:00～13:00	⑤13:00～15:00	⑥15:00～17:00	⑦17:00～19:00	⑧19:00～21:00	⑨21:00以降	⑩オンライン利用	⑪利用していない
学部学生(常三)	4%	10%	22%	24%	43%	48%	35%	17%	9%	6%	9%
学部学生(蔵本)	4%	15%	20%	20%	30%	46%	48%	27%	18%	7%	5%
学部学生(計)	4%	13%	21%	22%	37%	47%	41%	22%	13%	6%	7%
大学院生(常三)	0%	7%	15%	9%	39%	45%	19%	13%	4%	15%	15%
大学院生(蔵本)	4%	7%	17%	11%	24%	29%	17%	8%	6%	31%	12%
大学院生(計)	2%	7%	16%	10%	31%	36%	18%	11%	5%	23%	13%
教職員(常三)	0%	18%	27%	27%	47%	47%	24%	11%	5%	32%	6%
教職員(蔵本)	0%	7%	21%	16%	19%	28%	12%	12%	14%	38%	12%
教職員(事務系)	0%	5%	12%	36%	14%	14%	21%	5%	2%	10%	40%
教職員(計)	0%	11%	21%	25%	29%	32%	19%	10%	7%	28%	17%
学外者(常三)	3%	23%	60%	27%	43%	30%	30%	30%	17%	0%	0%
学外者(蔵本)	0%	0%	35%	18%	59%	35%	35%	18%	6%	0%	0%
学外者(計)	2%	15%	51%	23%	49%	32%	32%	26%	13%	0%	0%
合計	4%	12%	21%	21%	36%	44%	36%	20%	12%	10%	8%

#### (5) 滞在時間

Q1-5 図書館へ入館して利用する場合、滞在時間は一日平均何時間くらいですか。

【全体】



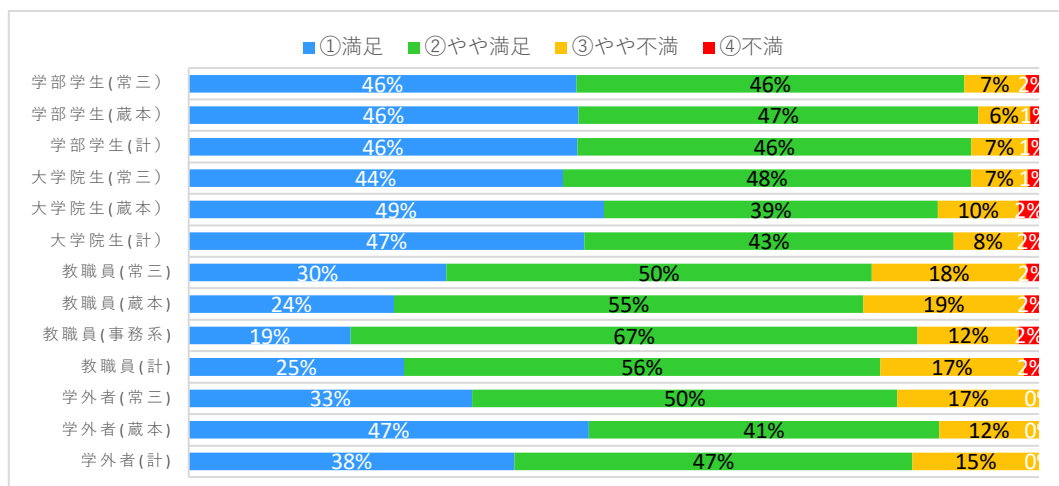
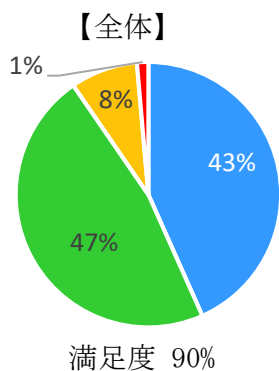


## Ⅱ 満足度について

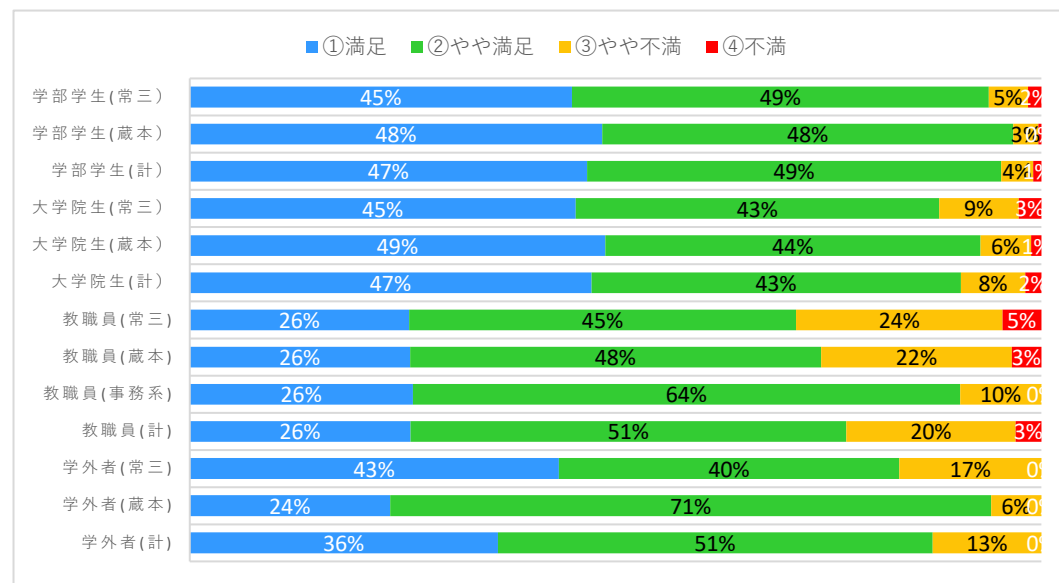
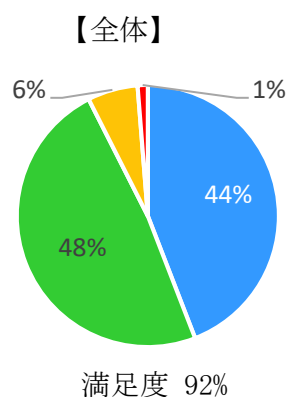
### Ⅱ-1 資料の満足度

Q2-1 資料の品揃えについて満足度はどのくらいですか。

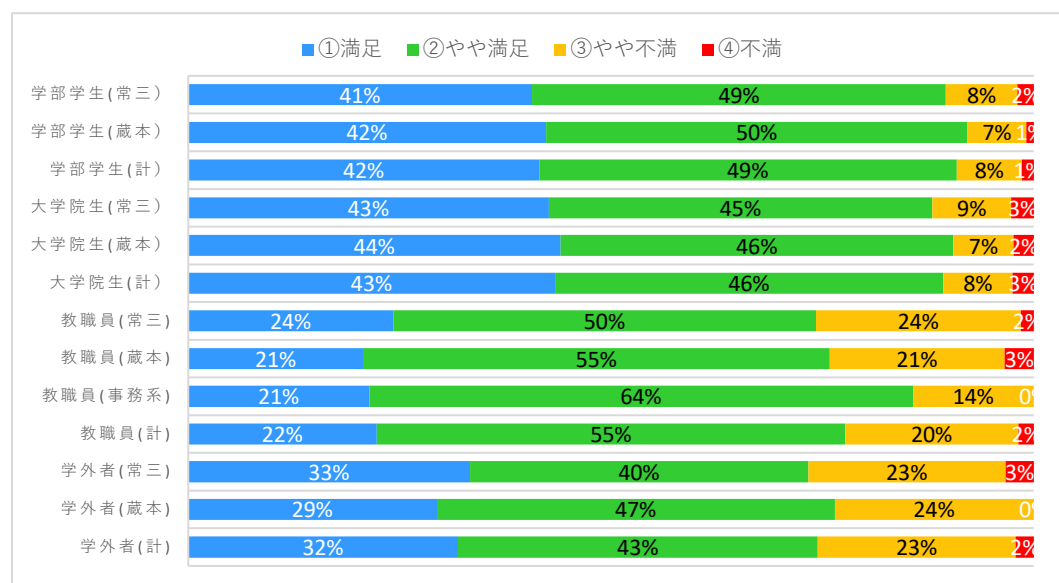
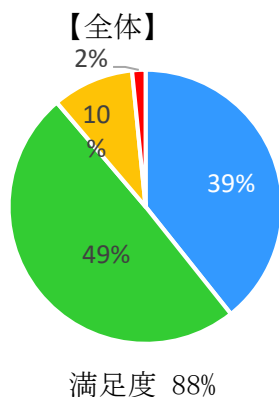
(1) 図書



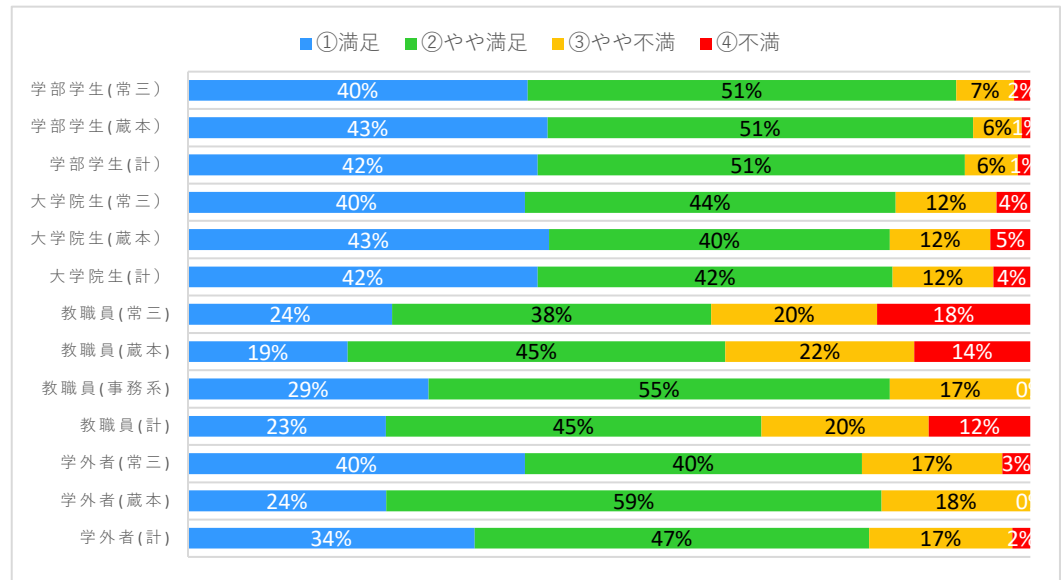
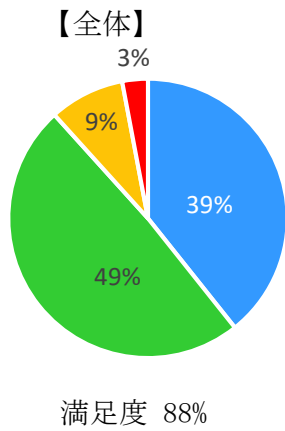
(2) 学術雑誌(紙媒体)



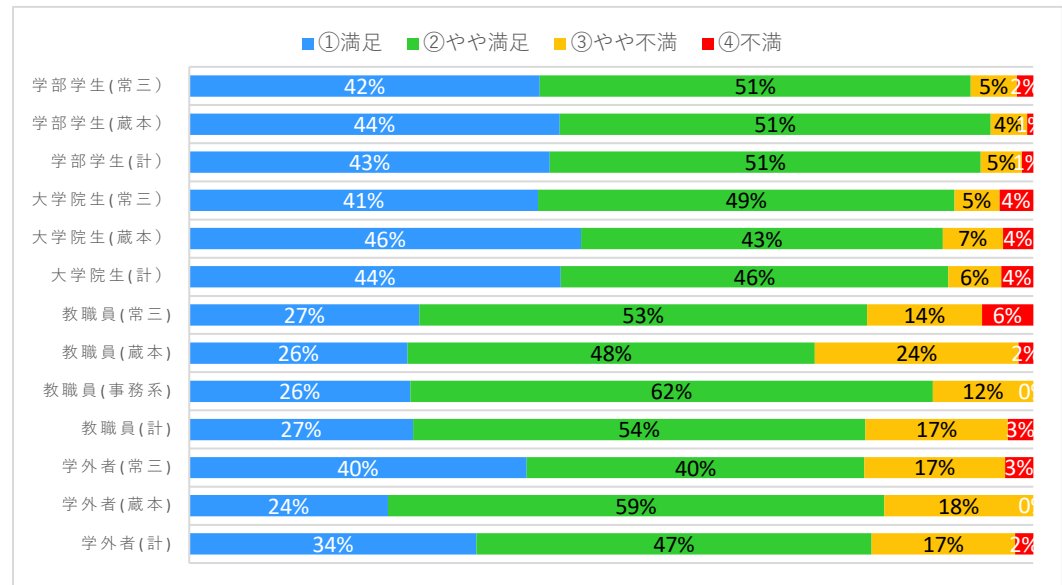
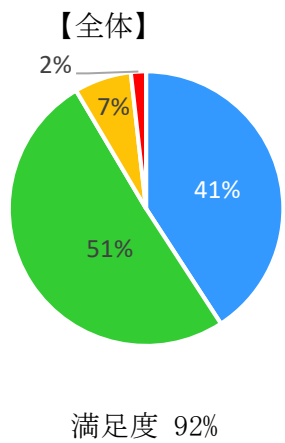
(3) 電子書籍



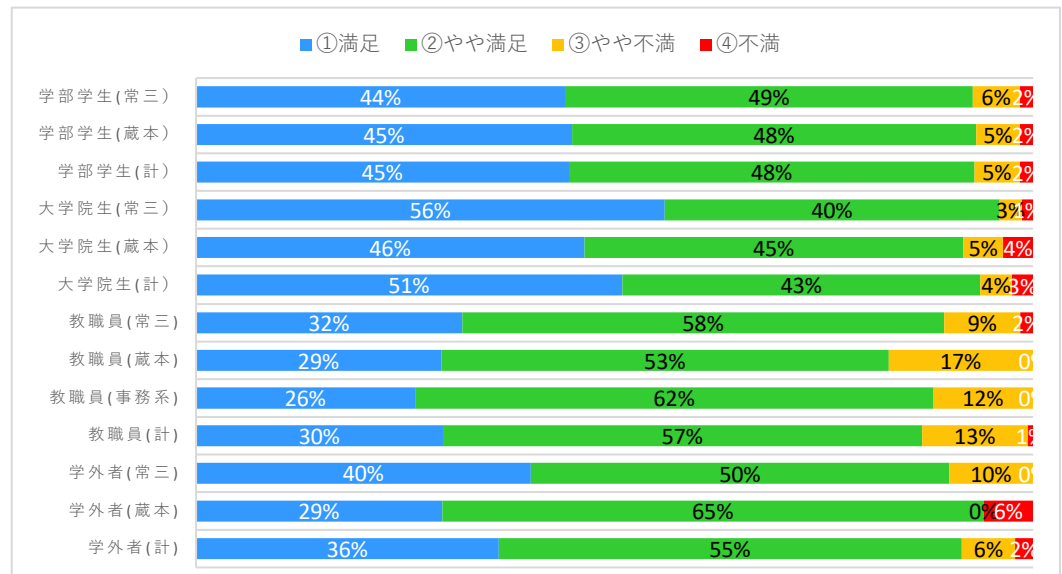
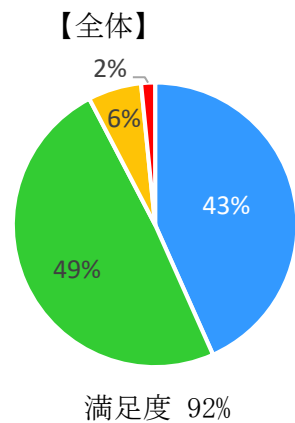
(4) 電子ジャーナル



(5) 文献データベース



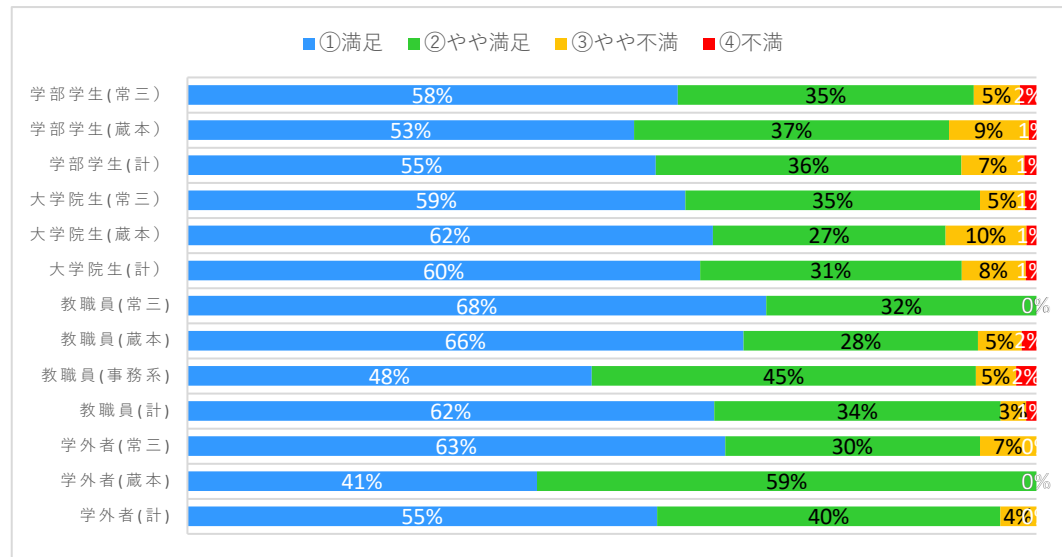
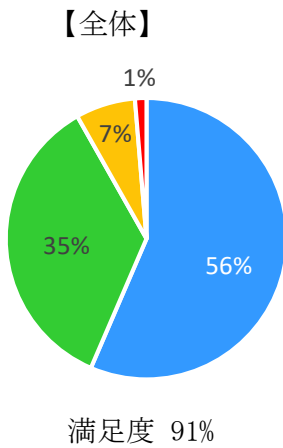
(6) 一般雑誌



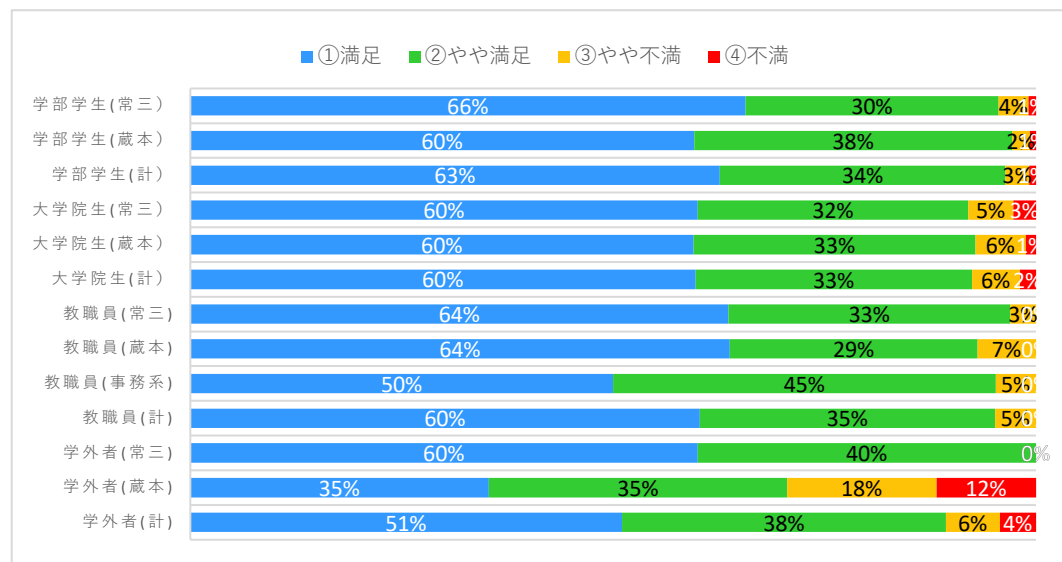
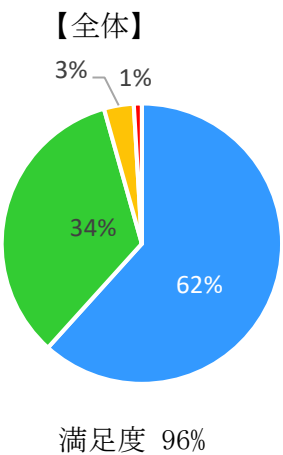
## Ⅱ-2 サービス、設備等の満足度

### Q2-2 サービス・設備について満足度はどのくらいですか。

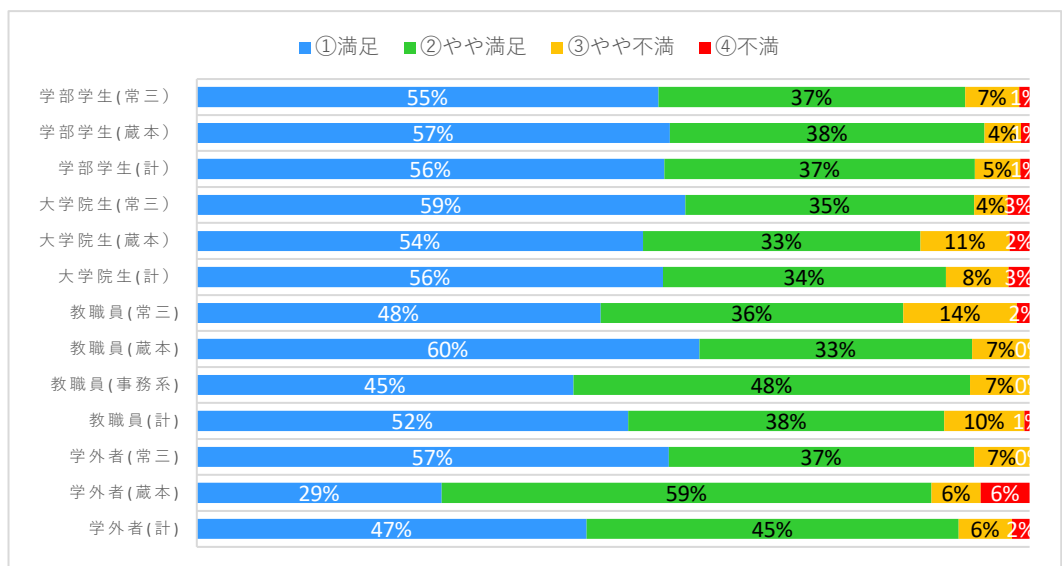
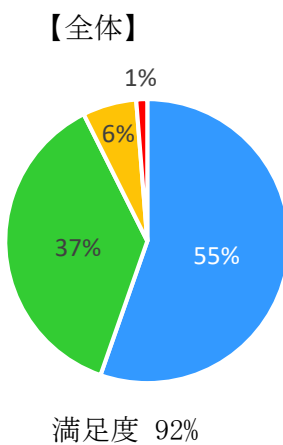
#### (1) 開館時間



#### (2) 貸出冊数

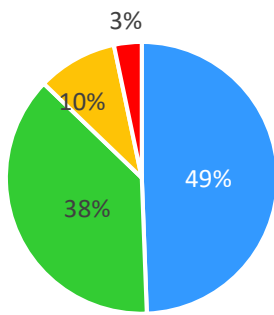


#### (3) 貸出日数

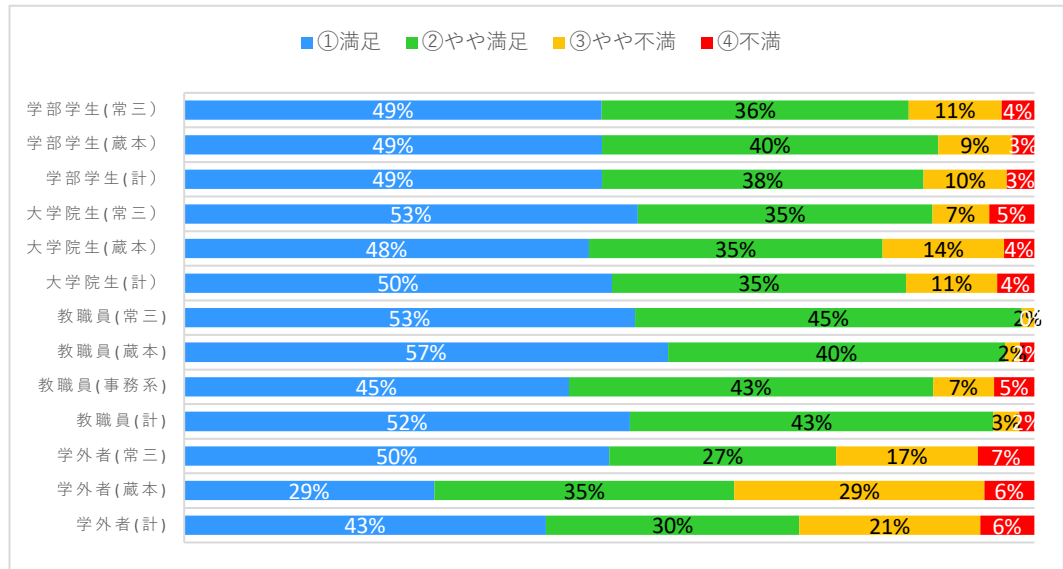


(4) IT環境 (パソコン、無線LAN等)

【全体】

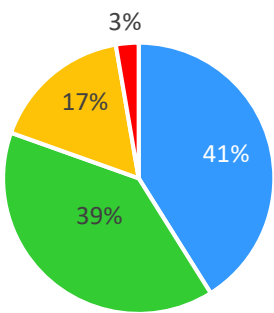


満足度 87%

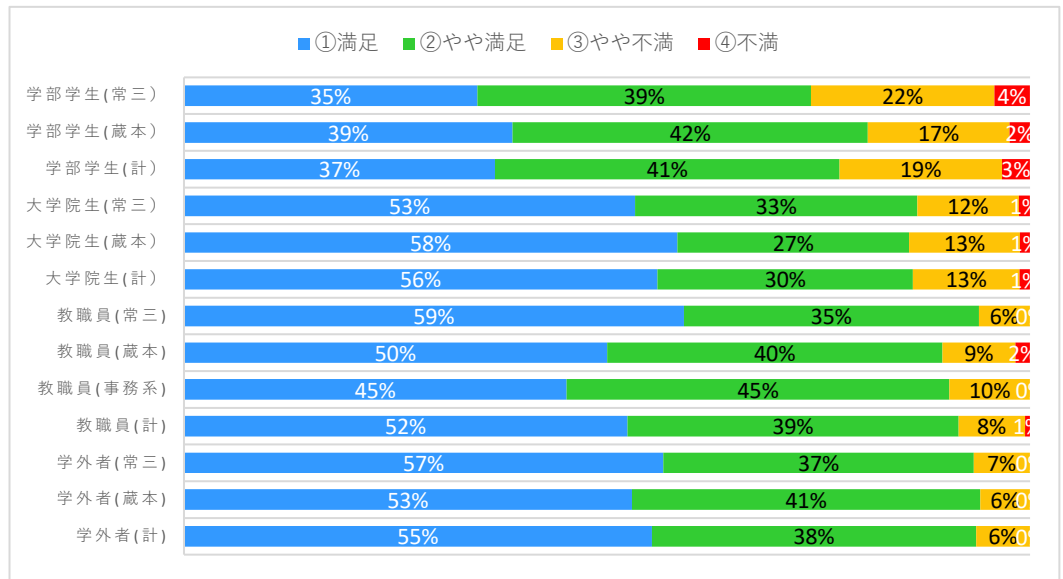


(5) 座席数

【全体】

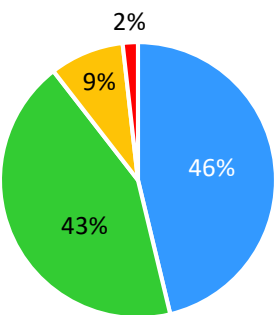


満足度 80%

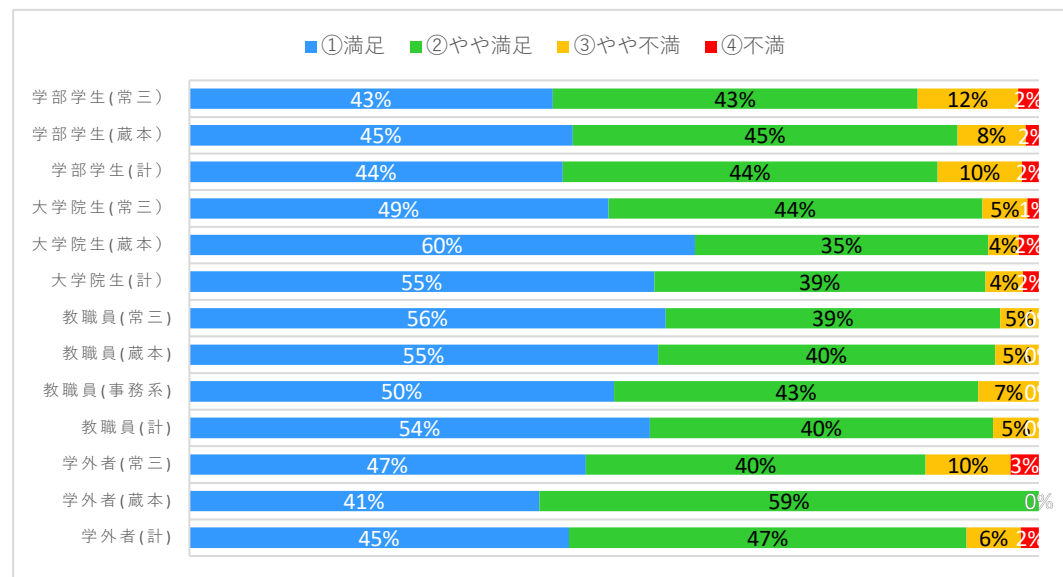


(6) グループ学習スペース

【全体】

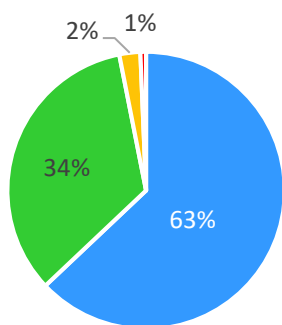


満足度 89%

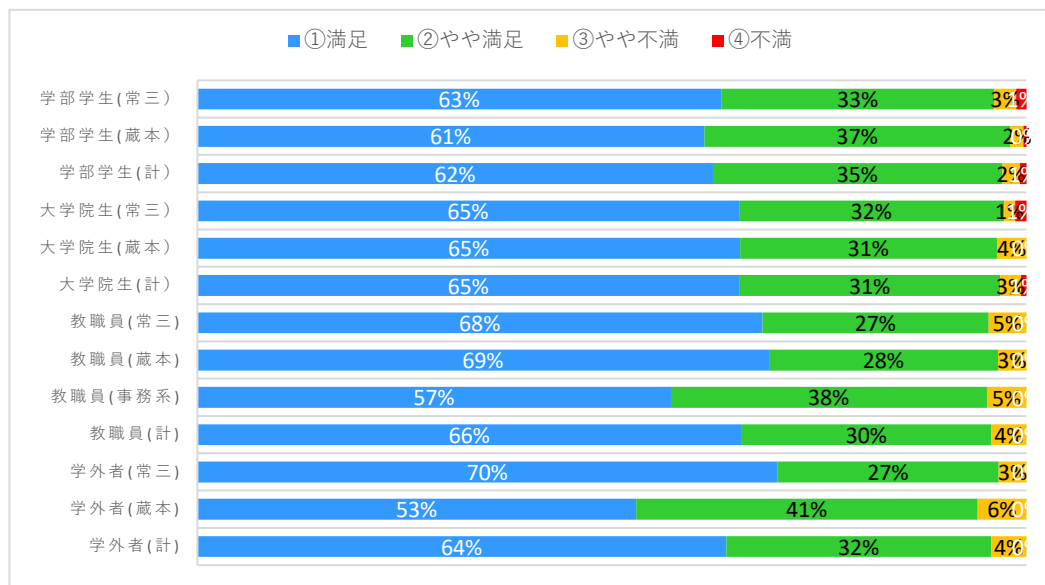


(7) カウンター対応

【全体】



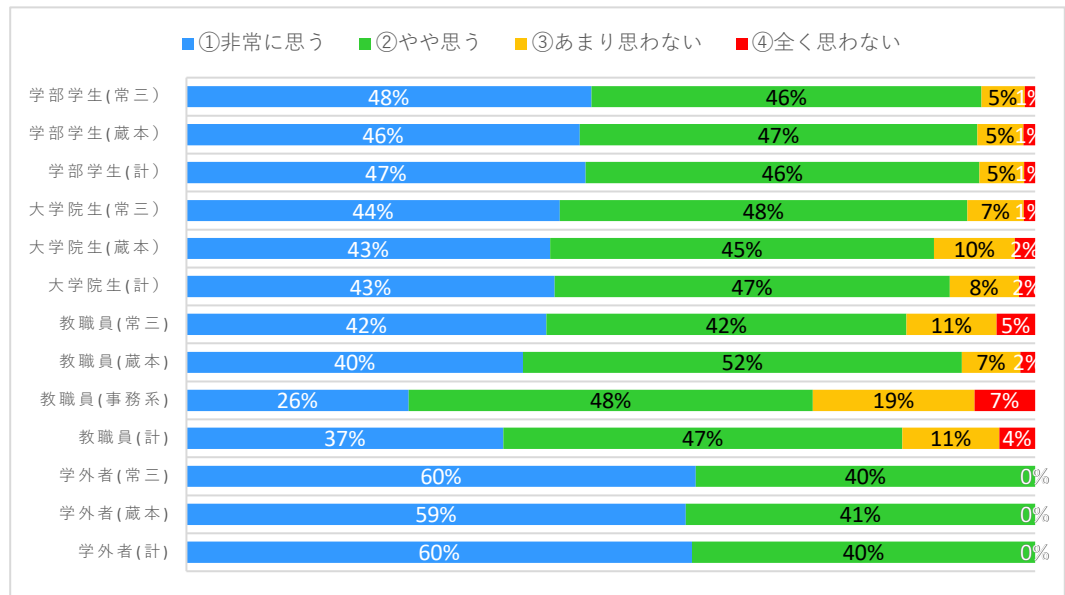
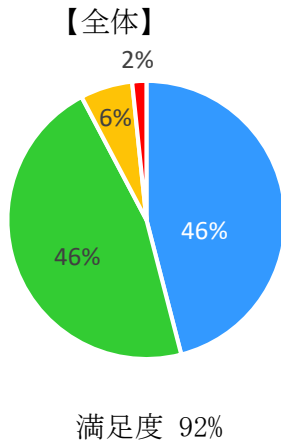
満足度 97%



## Ⅱ-3 課題解決の場、利用者の意見反映についての満足度

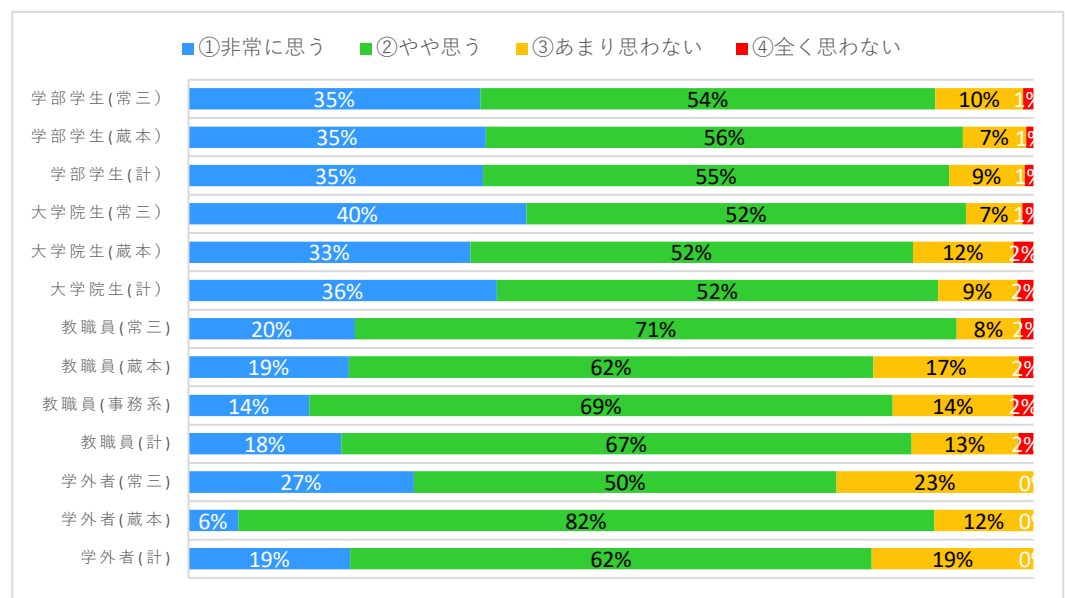
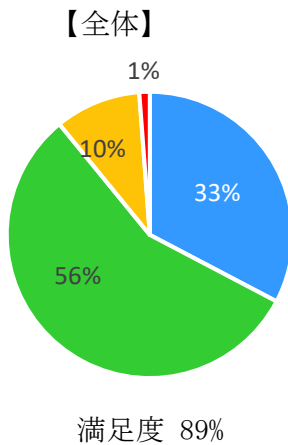
### (1) 課題解決の場、スキル向上の場

Q2-3-1 自分の課題解決やスキル向上のために、図書館が役立っていると思いますか。



### (2) 利用者の意見収集、反映

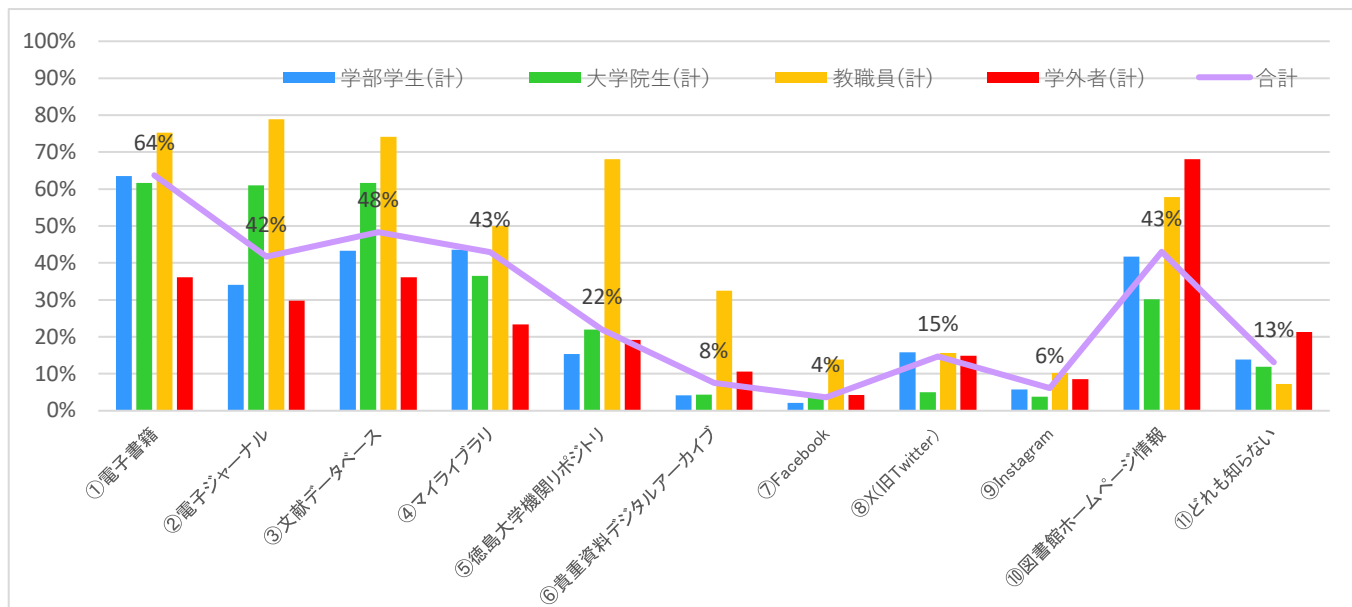
Q2-3-2 図書館の資料やサービスに関して、利用者の意見が収集又は反映されていると思いますか。



### Ⅲ 広報等の効果（認知度）について

#### (1) Webサービス・電子資料の認知度

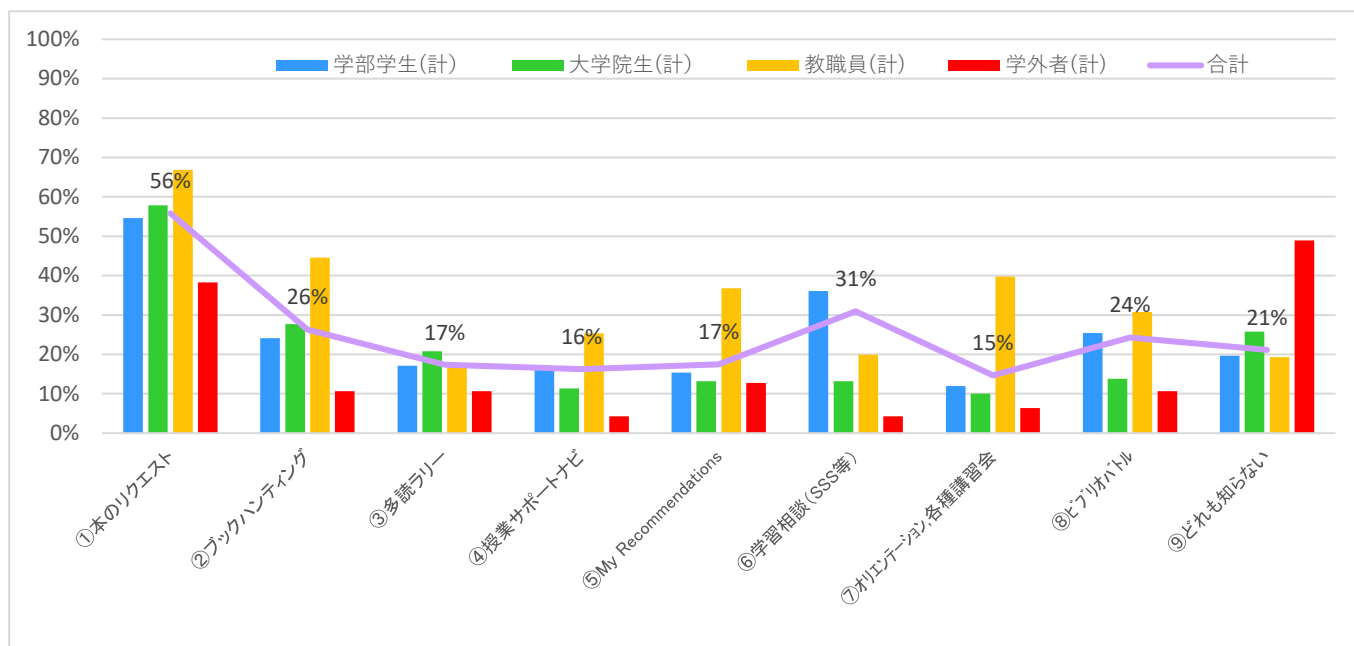
Q3-1 図書館で提供しているWebサービス等について、知っているものを選んでください。（複数回答可）



	①電子書籍	②電子ジャーナル	③文献データベース	④マイライブラリ	⑤徳島大学機関リポジトリ	⑥貴重資料デジタルアーカイブ	⑦Facebook	⑧X(旧Twitter)	⑨Instagram	⑩図書館ホームページ情報	⑪どれも知らない
学部学生(常三)	62%	32%	45%	42%	22%	5%	3%	18%	7%	42%	14%
学部学生(蔵本)	65%	36%	42%	45%	8%	3%	1%	13%	5%	41%	14%
学部学生(計)	63%	34%	43%	44%	15%	4%	2%	16%	6%	42%	14%
大学院生(常三)	61%	52%	56%	36%	17%	3%	1%	4%	3%	32%	13%
大学院生(蔵本)	62%	69%	67%	37%	26%	6%	6%	6%	5%	29%	11%
大学院生(計)	62%	61%	62%	36%	22%	4%	4%	5%	4%	30%	12%
教職員(常三)	77%	85%	79%	59%	77%	44%	12%	17%	11%	64%	3%
教職員(蔵本)	78%	84%	83%	52%	67%	16%	9%	7%	3%	45%	5%
教職員(事務系)	69%	62%	55%	33%	55%	38%	24%	26%	19%	67%	17%
教職員(計)	75%	79%	74%	50%	68%	33%	14%	16%	10%	58%	7%
学外者(常三)	43%	30%	37%	23%	23%	10%	7%	20%	7%	77%	17%
学外者(蔵本)	24%	29%	35%	24%	12%	12%	0%	6%	12%	53%	29%
学外者(計)	36%	30%	36%	23%	19%	11%	4%	15%	9%	68%	21%
合計	64%	42%	48%	43%	22%	8%	4%	15%	6%	43%	13%

(2) 図書館のサービス・イベントの認知度

Q3-2 図書館で行っているサービスやイベントについて、知っているものを選んでください。（複数回答可）

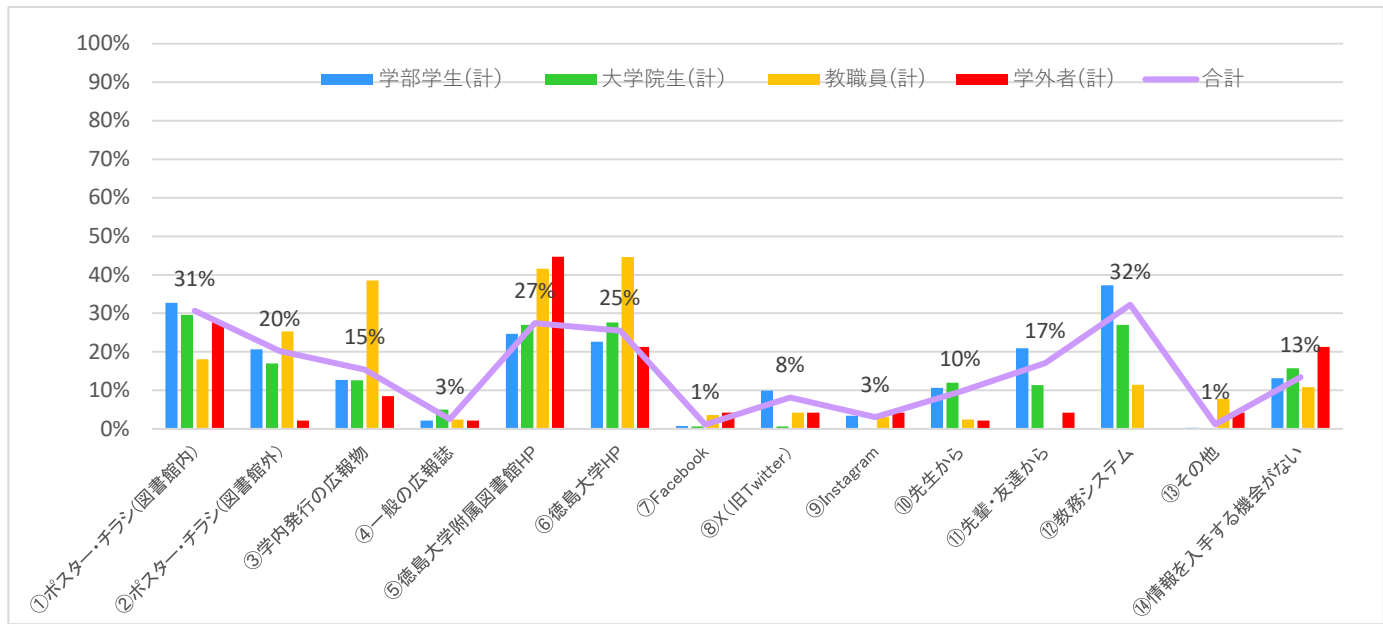


	①本のリクエスト	②ブックハンティング	③多読ラリー	④授業サポートナビ	⑤My Recommendations	⑥学習相談 (SSS等)	⑦オリエンテーション、各種講習会	⑧ビブリアバトル	⑨どれも知らない
学部学生(常三)	51%	13%	24%	12%	14%	44%	16%	29%	20%
学部学生(蔵本)	58%	35%	10%	21%	17%	28%	8%	22%	19%
学部学生(計)	55%	24%	17%	16%	15%	36%	12%	25%	20%
大学院生(常三)	63%	28%	35%	12%	11%	21%	11%	20%	16%
大学院生(蔵本)	54%	27%	8%	11%	15%	6%	10%	8%	35%
大学院生(計)	58%	28%	21%	11%	13%	13%	10%	14%	26%
教職員(常三)	76%	42%	30%	36%	41%	38%	48%	38%	17%
教職員(蔵本)	66%	48%	3%	22%	36%	7%	34%	16%	17%
教職員(事務系)	55%	43%	17%	12%	31%	10%	33%	40%	26%
教職員(計)	67%	45%	17%	25%	37%	20%	40%	31%	19%
学外者(常三)	43%	7%	13%	0%	10%	3%	10%	13%	43%
学外者(蔵本)	29%	18%	6%	12%	18%	6%	0%	6%	59%
学外者(計)	38%	11%	11%	4%	13%	4%	6%	11%	49%
合計	56%	26%	17%	16%	17%	31%	15%	24%	21%



(3) 学習に関するイベント等の情報入手方法

Q3-3 徳島大学のイベントや活動の情報を日常的にどのように入手していますか。(複数回答可)



	①ポスター・チラシ(図書館内)	②ポスター・チラシ(図書館外)	③学内発行の広報物	④一般の広報誌	⑤徳島大学附属図書館HP	⑥徳島大学HP	⑦Facebook	⑧X(旧Twitter)	⑨Instagram	⑩先生から	⑪先輩・友達から	⑫教務システム	⑬その他	⑭情報を入手する機会がない
学部学生(常三)	36%	22%	12%	3%	25%	24%	1%	12%	4%	13%	21%	41%	0%	11%
学部学生(蔵本)	30%	20%	13%	2%	25%	21%	0%	8%	3%	9%	21%	34%	1%	15%
学部学生(計)	33%	21%	13%	2%	25%	23%	1%	10%	3%	11%	21%	37%	0%	13%
大学院生(常三)	36%	20%	12%	5%	35%	29%	0%	1%	0%	16%	12%	24%	0%	13%
大学院生(蔵本)	24%	14%	13%	5%	20%	26%	1%	0%	0%	8%	11%	30%	0%	18%
大学院生(計)	30%	17%	13%	5%	27%	28%	1%	1%	0%	12%	11%	27%	0%	16%
教職員(常三)	24%	24%	30%	2%	53%	44%	3%	3%	2%	3%	0%	12%	6%	12%
教職員(蔵本)	14%	22%	38%	0%	45%	31%	2%	2%	0%	0%	0%	16%	14%	9%
教職員(事務系)	14%	31%	52%	7%	19%	64%	7%	10%	10%	5%	0%	5%	2%	12%
教職員(計)	18%	25%	39%	2%	42%	45%	4%	4%	3%	2%	0%	11%	8%	11%
学外者(常三)	33%	3%	3%	3%	47%	23%	3%	3%	0%	3%	3%	0%	7%	20%
学外者(蔵本)	18%	0%	18%	0%	41%	18%	6%	6%	12%	0%	6%	0%	0%	24%
学外者(計)	28%	2%	9%	2%	45%	21%	4%	4%	4%	2%	4%	0%	4%	21%
合計	31%	20%	15%	3%	27%	25%	1%	8%	3%	10%	17%	32%	1%	13%